

知財業務の「判断プロセス」可視化：AIによる技術承継と育成の革新

判断プロセスの可視化ワークフロー



思考・判断の 構造化とログ化

意思決定のステップを
ログ化し、判断の「理由」
を明確にします。

根拠（エビデンス） の自動紐付け

特許文献や社内資料を
判断根拠として紐付け、
追跡可能にします。

内部LLMとRAGによる 高度解析

機密を守りつつ、自社デー
タに基づく高度なAI評価
を実現します。

組織成長を支える育成価値



**ベテランの
暗黙知を形式知へ**
ノウハウを共有資産に
変え、若手の早期戦力
化を促進します。

**育成効果の
定量的な可視化**
レビュー修正量や工数
をKPI化し、習熟度を
客観的に測定します。

**段階的な導入
ロードマップ**
小規模な試行から始め、
組織全体の知財ガバ
ナンスへ繋がります。

	ユースケース	具体的なメリット
	新任オンボーディング	過去の判断ログを教材化し、 ベテランとの思考の差分を学習
	R&Dとの共通言語化	出願の優先度と理由を可視化し、 技術判断の質と速度を向上
	外部弁理士との協働	検討観点と根拠を整理し、 専門家との議論をより高密度化